



元気アップみのり

2021年(令和3年)
夏の号

発行 特定非営利活動法人 元気アップみのり
住所 〒678-0052 兵庫県相生市大島町 3-4
電話 0791-22-1330 Fax 0791-22-1347 <http://genkiupminority.com>

令和3年度第10回通常総会を開催しました！

6月18日(金) 於、相生市総合福祉会館101号

コロナの緊急事態宣言下ではありませんでしたが、既に20日からの解除が決まっていたのと、昨年来のコロナ禍の影響や職員層の世代交代の必要など、議論を要する問題が多々ありましたので、書面表決とせず開催を強行しました。冒頭、柳口議長から会員21名中出席者11名、委任状9名、欠席1名で総会成立の旨が宣言され、続いて①昨年度事業報告、②同会計及び監査報告、③今年度事業方針、④同予算案、⑤

議事録署名人選出の5議案について横尾作業所長と菊本監事から報告と説明がありました。

去年はコロナ禍の影響から業績悪化が懸念されたため、低めの緊縮予算を組みましたが、減収幅がほぼ想定内だったのと、持続化給付金に恵まれたことで結果的には好決算となりました。

今年度の方針については、経営体制の世代交代を一気に推進するべく職員層の新規採用に踏み切るとともに、昨年からの提携の道を探ってきた或る社会福祉法人との交渉を本格的に進めていく話が初めて公表されました。議案はいずれも満場一致で採択されました。

工賃目標達成に向けて生産性向上運動がスタート！



ミーティングで説明する長谷川指導員

前号でお伝えしましたように作業所ではこのたび「工賃向上3ヶ年計画」を作り、令和5年迄に利用者平均工賃2万円達成の目標を掲げました。そしてこの目標をやり遂げようと今年の6月から「生産性向上運動」を立ち上げることで、その第一弾として写真のような

ホワイトボードを作業場に設置しました。

このボードは伊勢製菓の作業の進捗状況が誰でもわかるように「見える化」したもので、作業に携わる利用者全員がいつでも状況を確認することで意識改革を図っていくというものです。そして、こうした工夫の積み重ねが作業能率を高めるだけでなく、一人ひとりが業務の流れや段取りの重要性を理解できるようになることを期待しています。

サービス管理責任者の 塚本千恵さんが退職！

このたび長年、作業所のサービス管理責任者をされてきた 塚本千恵さんが7/20付で退職されることになりました。塚本さんは、作業所がまだNPO 法人になる前の2005年に入職以来、16年間にわたり障害者就労支援の業務に専念されてきました。その間、同僚をはじめ利用者や家族の皆さん方からとても慕われていましたので、このたびの退職は実に忍び難いものがありますが、職場は変わるものの同じく障害者福祉の仕事に就かれるとのこと。今度は交替勤務もあるのか！ どうか身体に気をつけて、新しい職場でも大活躍されることをお祈りいたします。

塚本さん！ 長い間、本当にありがとうございました。



花束の贈呈を受ける塚本さん

作業所のみなさまへ（塚本千恵）

一身上の都合により、7月20日をもって元気アップみのりを退職いたしました。赤相みのり相作業所の時から16年間、長く勤められたのは作業所に関わる方々に恵まれたからだと思っています。

在職中はひとかたならぬお世話になり、本当にありがとうございました。パソコンやパン作り、会計など小規模な作業所だからこそ経験できたことがたくさんあって、それが私の強みとなりました。

最後になりましたが、皆様の健康と益々のご活躍をお祈りいたします。



感謝の言葉を載せたデコレーションケーキ

元気アップみのりの皆様、はじめまして！

このたび生活支援員として元気アップみのりのお世話になります 井上 明香（イノウエ アカ）と申します。

以前も福祉施設で勤務しておりましたが、生活支援員として仕事に就くのはこちらが初めてになります。まだ、右も左もわからない状態ですが、一からしっかりと仕事を覚えて、早く皆さんのお役に立てるようになりたいと思っています。

ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、一生懸命がんばりますのでどうぞ宜しくお願い致します。



後編 記集

今頃になってコロナの影響が出て来たのでしょうか？ 8月になって、かりんとうの仕事がコマで困っています。

特に8月の二週目は、9日金と13日金の両日とも仕事がなく、なるという事態になりました。

以前はこんな時よくバーベキューに行ったり、作業所の前でそうめん流しをしましたが、コロナ禍の中ではそれも行かず、ステイホームの趣旨を汲んで映画鑑賞会を行ないました。

演目は9日（月）が『フクシマフィフティ』、13日（金）が『この世界の片隅に』でした。

その日も外は危険なまでの暑さでしたから、こんな過ごし方もアリだと思った次第です。
（横）

この世界の片隅に



よかった！難しかった。テレビで見た、等々の感想がありました